

設問① 浦川の子供について感じること

(『自分らしさが輝く子』の育成)の取り組み、自分らしさや自分のよさに気付くことができる感性、自己肯定感という視点から)

- 少子化で子供たちと校外で接する機会が稀となりましたが、学習発表会で子供たちの様子を垣間見ることができました。満点の学習発表会でした。
- 校区外に出かけたとき、見つけて声を掛けてくれる。また校区内の離れている地域の子が私の住む地区の子供たちと元気よく遊んでいる。防災訓練も親といっしょに参加している。そんな子供たちに地域の方も元気をいただいている。
- 地域の子供と接する機会が少ない中で、入学式・卒業式あるいは運動会・学習発表会などに参加してみる限り、子供たちはのびのびと学校生活を楽しんでいるように見えます。あいさつもよくできるし、学年としてのまとまりもよく、いじめなどは考えられません。委員会の組織を通してリーダー性も育て先生方の指導がよくわかります。「友達のどういう点が良いか、なおしたいことは」など、ペアになって書かせると自分では気づかない自分らしさや良さに気付くことができます。
- 学年を感じさせない一つの家族のような子供たち。昔は上下関係がもっと強く感じられたと思います。故に今は自己主張するのが楽ではないかと思います。
 - ▲ もう少し自分から大きな声であいさつができるとよいと思います。
 - ▲ 社会状況の変化のため、昔のような野性味を体験しながら育つ環境がないのが残念です。素晴らしい特性を持っているがゆえになおさらである。
 - ▲ 自分で思っていることを素朴で自発的に行動していると思います。自己肯定も大切だと思いますが、理性と思考力・判断力が必要だと思います。
 - ▲ 学校での良い面が、学校から離れると薄れてくるように思う。いつでもどこでも学校で習った良い面が発揮できるように、学校と地域で連携することが大切かと思う(あいさつ運動など)
 - ・ 子供一人一人の得意なことを進めながら、他の人のことにも参加させればよいと思います。

設問② 学校が果たす役割として期待すること

(「市民協働による人づくり、地域で子供を育てる」という視点から)

- ・ 子供たちは成長すると職を求めて里を離れます。学校も家庭もふるさとの心を根付かせてほしいと願っています。ふるさとの心とは・・・これからの課題です。
- ・ 学ぶことができる学校へ。地域の人が出かけていけるように発信してください。私たちは語り継いでいきたいこと、今のことを学びたいです。
- ・ 先生方が地域に溶け込み地域とのパイプ役になること。学校側が今以上に地域への発信力を高めてください。
- ・ 地域への理解を深めるためにも、各地の小さな活動にも積極的に参加できるように努力してください。
- ・ 家庭・地域の機能といっても年々過疎化の進んでいる地域では学校が中心になって地域に働きかけるしかないと思います。先日の学習発表会でも、児童の4倍以上の父兄やお年寄りが体育館に足を運びました。落語や歌舞伎など工夫された点もありますが、「おらの地域の学校を盛り上げよう」という地域の皆さんの気持ちです。校長先生

をはじめ、先生方の普段の姿勢が大きく作用しています。学校通信や行事等での校長先生の啓蒙もあるでしょう。

- ・ 地域に子供がいないところがありますので、家庭と学校に任ずるのがよいと思います。
- ・ この地域でしか経験できない様々なことがあります。子供たちには多くのことを学んで育ててほしいと思います。同じことの繰り返しではなく、幅広く地域の人材を生かし、協力を呼び掛けることをしていただきたいと思います。学校から発信して人材集めは運営委員会にて行う。
- ・ 自己主張も大切ですが、やはり大勢の中で生きていく力を養う場所でありたいと思います。
- ・ 学校へ地域の人たちに足を運んでもらうように、行事等を利用して今後もオープンな学校づくりを期待したい。

設問③ 学校に対する御意見・御要望

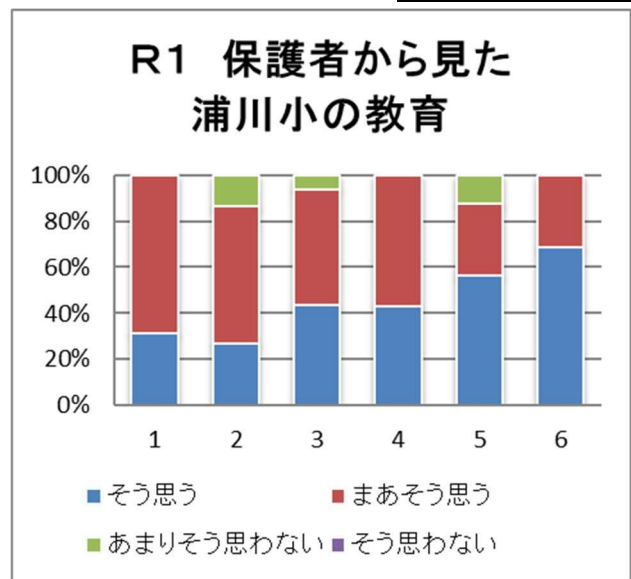
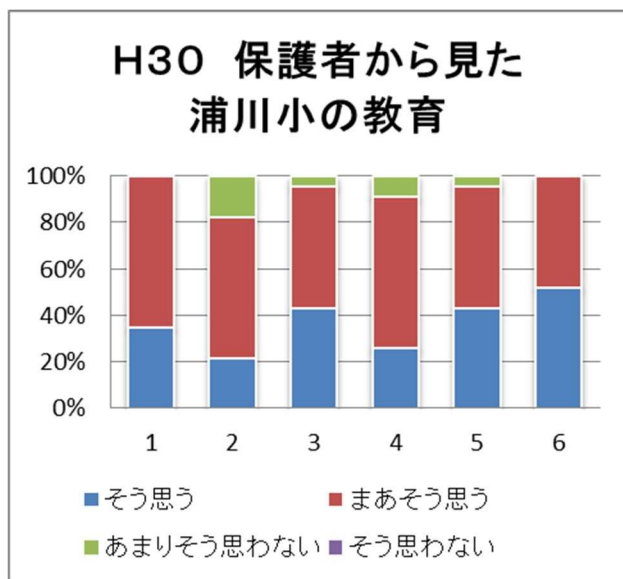
- ・ 浮森や浦川CS等の回覧配付により、浦小の教育が周知され、身近な存在になっています。広報ありがとうございます。
- ・ 先生方のがんばりに感謝しております。くれぐれも健康に留意し、よろしく願います。
- ・ 浦川駅前で、缶蹴りなどで遊んでいる子供がいます。公道で車も通るので、校庭等の安全な場所でやるように指導をお願いします。
- ・ 児童が激減ですが、少人数教育の特性を生かしてがんばってください。事故・事件に巻き込まれないように指導をお願いします。
- ・ 授業で一番大事なのは、子供たちが全身全霊をあげて参加しているのかどうかです。そのためには、教師の説明や発問、指示などが子供たちに響くものになっているかどうか、先生方の力量を高める校内研修も大事かと思います。
- ・ 国語力が低いという結果が出ました。読書する習慣をつけたいと思います。(自己教育力の根幹)
- ・ 良い悪いと教えてほしいと思います。
- ・ 学習発表会で、今の子供たちはこんなこともできるんだと驚くことばかりで、展示物で学校の様子も分かり良かったとの声が聞かれました。
- ・ 学校が多忙なことは地域の人たちは理解しているので、地域の人たちでできることは、遠慮なく学校から発信してほしい。

子供たちの表れに対する評価は高い。一方で、いくつか御意見をいただいている。今年度は、学習発表会での取り組みに対する肯定的な意見が多かった。学校や子供たちとの関わりを持とうとしてくれている方が多い。また、学校と地域や家庭が連携をしていくことの大切さや効果を理解してくださっている方も多い。

設問1 浦川小の教育について

*指数 = (そう思う×1+まあそう思う×0.75+あまりそう思わない×0.25+そう思わない×0) / 人数
つまり、回答者全員が「そう思う」と回答した場合を100とした場合の指数(以下の表も同様)

| No. | 質問 | H30 | R1 |
|-----|--------------------------------|-----|-----|
| 1 | 確かな学力が身に付く取り組みをしている。 | 83 | 83 |
| 2 | 思いやりの心を育て、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。 | 72 | 75 |
| 3 | たくましい体を鍛える取り組みをしている。 | 84 | 83 |
| 4 | 三者面談など相談しやすい環境を作り、家庭と連携している。 | 77 | △86 |
| 5 | 家庭や地域に情報を発信し、連携・協力している。 | 84 | 83 |
| 6 | 子どもの健康や安全に気を配っている。 | 88 | 92 |
| | 平均 | 82 | 86 |



設問2は他の項目と比べて数値がやや低く、設問4については評価が上がったが、昨年度10ポイント程度評価が下がっていた項目である。いじめや生徒指導、保護者との関係づくりに関わる項目なので、今後よりよい信頼関係を築き、家庭や保護者と連携して生徒指導や子供たちへの支援ができるようにしていきたい。

設問3 設問1・2への補足(自由記述)

- ・ できていない子には、早めに家庭へのアドバイスがほしい。
- ・ 本を読むことが少ない。ゲームやスマホに気が散って、自由な時間がほとんどメディアの時間になっている。
- ・ いろいろなことに取り組んでいることはありがたいが、自由に休み時間を楽しめる日も与えてほしい。
- ・ 上下関係なく仲良くできているが、リーダー不在。児童会は復活できないものかと思う。
- ・ 言葉遣いが気になる。汚い言葉が多い。友達を呼び捨てにするのはやめたほうがよいと思う。

- ・ 朝読書ばかりでいやになりそう。朝運動があってもよいと思う。縄跳びも全然やっていない気がする。マラソンの練習量も毎年少なく、全体的に冬の運動量が少ない気がします。
- ・ 道徳で、ハートネットTV（NHK）を扱ってほしい。子供たちは何が正しいか理解しているが、ばか、面倒など汚い言葉が多く聞かれる。体や心に障害がある子を見れば、自分がどれだけ恵まれていて、障害のある子がどれだけ頑張っているか正しい、ではなく心が動くと思う。

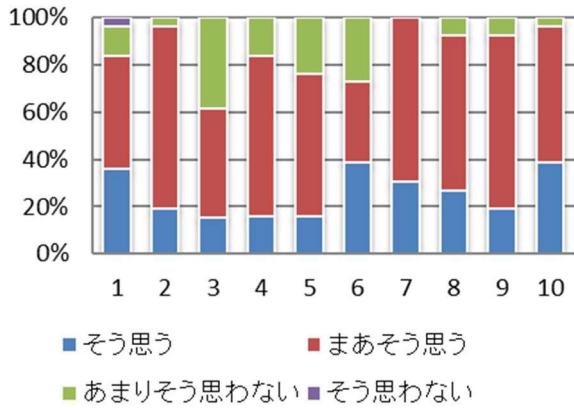
設問4 浦川小の教育活動への御意見・御要望（自由記述）

- ・ 部活や行事に関係なく、朝読書のように年間を通して体力づくりをする時間があるとよいと思います。（登校時間の問題など制限もあると思いますが）
- ・ 20分休みや昼休みは、もう少し子供たちが自由に過ごせる時間があるとよいと思う。
- ・ 少人数だからこそその教育活動に満足しています。競い合うところは欠点であり、向上していく上で必要なことなので、そこを養っていけるとよいと思います。自分らしさは大切ですが、自分さえよければと思考変換されないような工夫が必要かなと思います。
- ・ 意見や要望を伝えるほど、内容を把握できていないところがある。
- ・ 資源回収・・・小中合同だが、小学校の時は部活で参加できない家庭があつて困っている。合同とうたうのならば部活をどうにかできないか。できないのであれば、資源回収自体を考え直してもよいと思う。この先児童が減っていくのは確かで、続けていくことは残っている人にとって負担になる。土曜のほうがありがたい。
- ・ ボランティア活動に参加している保護者には本当に感謝している。自分も含めて、もっと気軽に学校で活動できるように発信してくれれば幸いです。
- ・ 「めんどくさい」という言葉をよく聞きます。いきいきと、意欲的に、素直にいろいろなことを経験してほしいです。
- ・ 周囲からの評価を実感できる場があれば、本人のやる気につながるのかなと思います。親・先生のような普段から評価される人ではなく、地域の方からの言葉などの評価（よくも悪くも）がほしいです
- ・ 部活動が減ったこともあるが、体を鍛えている感じはしない。
- ・ 地域の方の協力でいろいろなことが学べることは、とてもいいことだと思う。これからも続けてほしいが、毎年同じことばかりなので、新しいことも取り入れてほしい。
- ・ 思いやりの心をもってほしい。
- ・ 地域の方にボランティアをしてもらうのはいいけど、例えば音楽発表会に出るのはさすがにおかしいと思う。少ない人数なりに、子供だけの演奏や歌が聞きたいです。

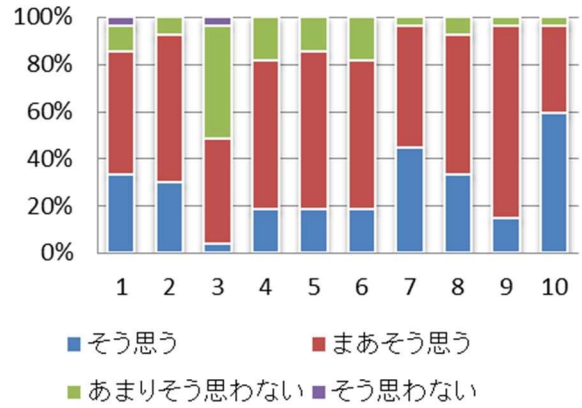
設問1 児童の様子（児童、保護者、教職員の比較）

| No. | 質 問 | | H30 | R1 |
|-----|-------------------------------|-----|-----|-----|
| 1 | 自分の思い・考えを発表している。 | 児童 | 68 | △80 |
| | | 保護者 | 75 | 75 |
| | | 教職員 | 82 | ▼72 |
| 2 | 毎日、家庭学習に取り組んでいる。 | 児童 | 79 | △92 |
| | | 保護者 | 79 | 78 |
| | | 教職員 | 57 | △83 |
| 3 | よく本を読んでいる。 | 児童 | 54 | △75 |
| | | 保護者 | 49 | △60 |
| | | 教職員 | 46 | △78 |
| 4 | 気持ちのよい挨拶や返事をしている。 | 児童 | 87 | 89 |
| | | 保護者 | 70 | 71 |
| | | 教職員 | 60 | ▼50 |
| 5 | 時と場に合った正しい言葉遣いをしている。 | 児童 | 72 | △81 |
| | | 保護者 | 72 | ▼67 |
| | | 教職員 | 60 | 64 |
| 6 | 進んで運動に取り組み、体力が向上している。 | 児童 | 75 | 71 |
| | | 保護者 | 70 | 71 |
| | | 教職員 | 69 | △83 |
| 7 | 健康や安全に気を付けて生活している。 | 児童 | 89 | 91 |
| | | 保護者 | 84 | 83 |
| | | 教職員 | 69 | △89 |
| 8 | 仲よく思いやりをもって生活している。 | 児童 | 81 | 87 |
| | | 保護者 | 80 | 78 |
| | | 教職員 | 71 | △89 |
| 9 | 基礎的・基本的な学習内容が身に付いている。 | 児童 | 73 | △83 |
| | | 保護者 | 77 | 76 |
| | | 教職員 | 68 | △83 |
| 10 | 自分らしさ（自分のよさ）を発揮し、楽しく学校に通っている。 | 児童 | 82 | 86 |
| | | 保護者 | 88 | 83 |
| | | 教職員 | 68 | △89 |

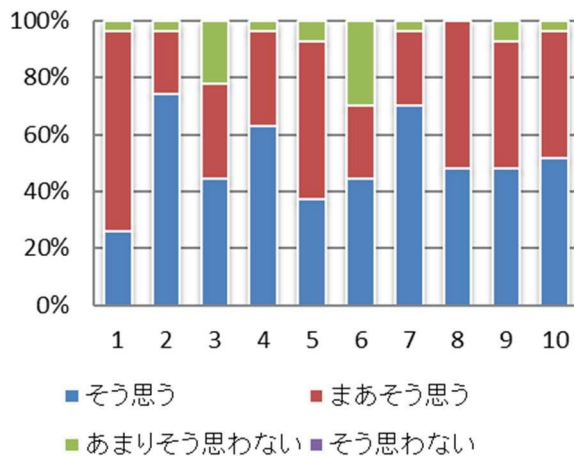
**R1 保護者から見た
児童の姿**



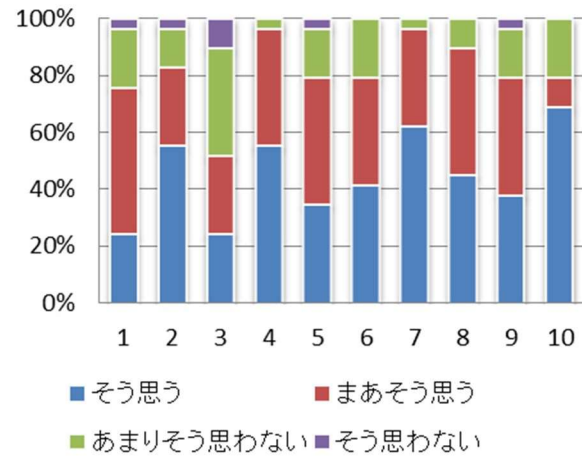
**H30 保護者から見た
児童の姿**



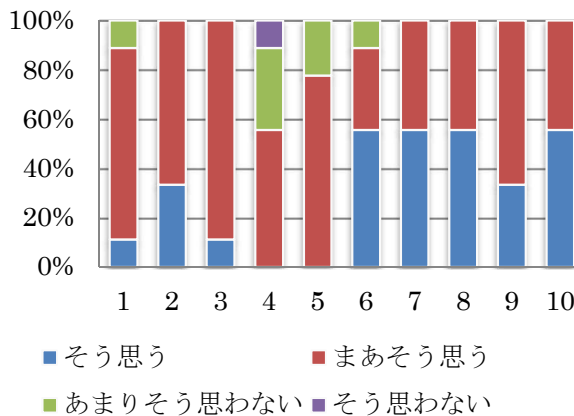
R1 児童自身の姿



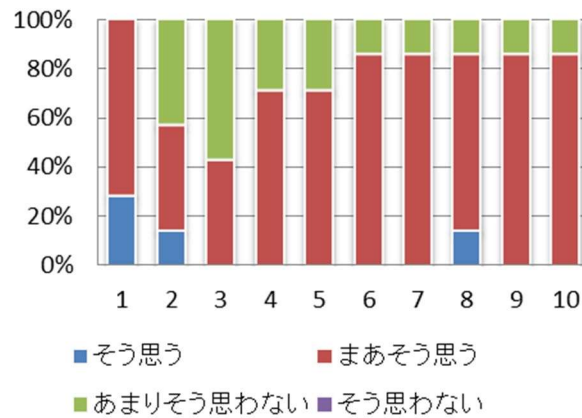
H30 児童自身の姿



**R1 教職員から見た
児童の姿**



**H30 教職員から見た
児童の姿**



設問2 がんばっていたこと、よりよくなったこと（自由記述）

- ・ あいさつ
- ・ 学年をこえて仲良くなった 3
- ・ 進んで手が挙がるようになった
- ・ 学習発表会、部活動、運動会、九九、体育
- ・ 浦小ルールを意識していた 2
- ・ 地域のためにいろいろなことをした・見てもらう機会が増えた
- ・ トイレがきれいになった・スリッパ等の整頓 3
- ・ 自分ができないことをがんばっていた

設問3 もっとこうなったらいいな（自由記述）

- ・ けんかを少なくしたい 6
- ・ 言葉遣いがよくなってほしい 4
- ・ 人との接し方や態度に気を付けてほしい 2
- ・ マラソン大会の1月開催をやめてほしい 2
- ・ 先にあいさつをしたい
- ・ 語尾まではっきり発表
- ・ 人の話をよく聞くこと

- 1…かがやき発表や感想発表の場の設定など、児童はできるようになったと感じているが、教員はまだまだと感じている。
- 3…読書について、評価は上がったが全体的に低い数値であり、読む子とそうでない子で2分化している。
- 4…あいさつについては、児童はできていると感じているが、保護者や教員は低い数値。しているけど、しっかり伝わるようにできているか。地域の方の評価も、できる・できないで2分化していた。
- 5…言葉遣いについては、保護者の記述欄でも複数御意見があった。
- 6…運動については、教員と、保護者・児童で評価に食い違いがある。また、読書同様に2分化している。
- 8…なかよく・思いやりは全体的に評価が高めであるが、記述ではけんかや言葉遣いを直してほしい、直したいという記述が多い。